

高知県における平成19年11月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、3億4千8百万kWh時、対前年比101.2%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、対前年比99.4%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、11月下旬の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、対前年比104.3%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、機械、紙パルプ、鉄鋼などが前年を上回ったことから、対前年比106.5%となった。

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、45.1%。
(上旬61.3%, 中旬40.3%, 下旬29.4%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億1千7百万kWh時で満水比47.9%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	131	99.4	1,169	100.1	681	100.5	5,962	101.0
	電 力	29	94.1	283	97.0	135	94.5	1,358	98.3
	計	160	98.4	1,452	99.4	816	99.4	7,320	100.5
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	85	104.3	838	103.8	457	103.2	4,373	103.8
	産業用電力	103	103.3	834	100.1	929	107.1	7,430	104.5
	(再掲)大口電力	(70)	(106.5)	(549)	(101.8)	(739)	(109.6)	(5,770)	(106.2)
	特定規模計	188	103.7	1,672	101.9	1,386	105.8	11,803	104.2
販売電力量計		348	101.2	3,124	100.7	2,202	103.4	19,123	102.8

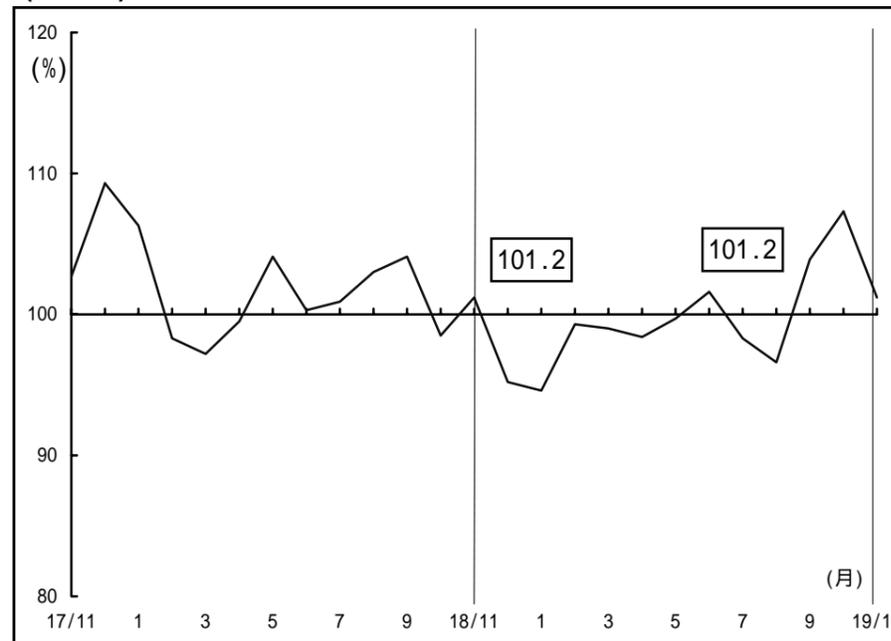
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

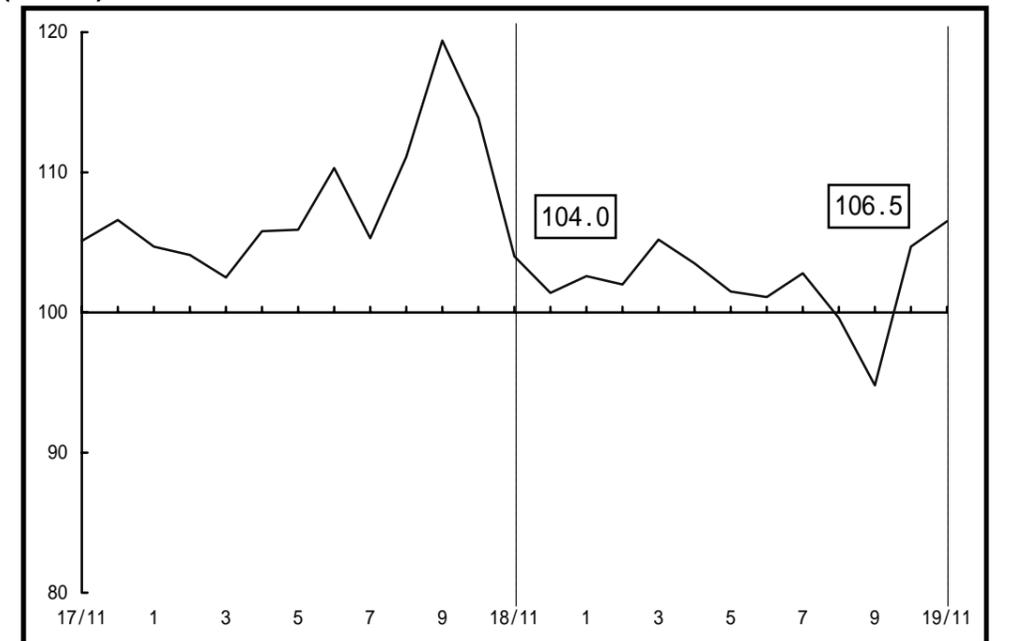
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	24.1	107.6	203.3	103.0
化 学	13.8	103.2	87.2	87.9
紙パルプ	12.0	109.3	94.3	106.3
鋳 業	3.1	101.1	24.4	97.6
織 維	2.5	95.0	20.5	100.3
鉄 鋼	3.2	126.2	23.8	118.3
そ の 他	11.0	104.8	95.7	108.2
計	69.7	106.5	549.2	101.8

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

()

	10 月				11 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	24.0	20.1	18.9	20.9	17.6	13.8	12.8	14.7
平年差	3.3	0.9	2.2	2.1	1.9	0.3	1.7	1.3
前年差	1.8	1.8	1.3	0.5	0.6	0.4	1.6	0.5